

大会開催における感染症予防対策について

○大会開催・参加について

- ・大会に参加する選手、チーム関係者、競技役員等は、大会1週間前（6/24）から検温および体調についてグーグルフォームに入力すること。なお、観客は体調チェックシートに記入し、受付に提出すること。
- ・「入場者名簿」を作成し、6/27 12:00 までに中四国学連にメール（icalcs26@gmail.com）提出すること。
- ・大会当日に体調不良や発熱等の感染の疑いがある場合は、参加を自粛すること。大会主催者が出場を断る場合もある。
- ・競技者が在住している都道府県において、「行動制限」が発令されている場合、大会への参加を認めない。
- ・課外活動を統括する大学組織等から課外活動の自粛要請をされている場合、大会への出場を認めない。

○大会開催中の予防対策について

1. 選手、関係者への対策

- ・運動時以外は、原則としてマスクを着用し、手洗い、咳エチケットを心掛ける。
- ・選手の控え場所は、競技場のメインスタンド、スタンド裏のコンコースおよび芝生スタンドとする。
- ・控え場所では選手同士の距離を十分に保つなどの感染防止対策を十分に行う。
- ・雨天練習場は荒天時を除き、使用禁止とする。
- ・器具等を触った手で口や目を触らず、競技終了後は入念な手洗いを行う。
- ・更衣室は使用できるが、更衣は速やかに済ませ、長時間滞在しない。
- ・シャワーの使用は禁止とする。
- ・集団での応援・大声での応援は禁止とする。

2. 競技役員への対策

- ・原則マスクを着用することを心掛け、各自の責任において、手洗い、咳エチケットを励行する。
- ・競技役員への湯茶の提供はしない。

3. 観客への対策

- ・受付にて体調チェックシートを提出した者にリストバンドを配布し、入場を認める。
- ・事前に健康チェックを行い、発熱や体調不良等がある場合には来場を自粛してもらう。
- ・観客は原則マスクを着用し、集団での応援・大声での応援は禁止とする。

4. その他

- ・競技場出入口付近投に手指用消毒液を設置する。
- ・記録室、役員控室、トイレ、更衣室等は定期的に換気をする。
- ・マスクの着用、手洗い、咳エチケットを心掛けることやキープディスタンスについて、場内で定期的にアナウンスする。
- ・熱中症予防のため、屋外で十分に距離をとることができる場合は声を出さないという前提のもとマスクを外してもよい。ただし、審判員などに注意された場合は適切に対応すること。

※ただし、感染状況に応じて変更する場合がある。